

事務事業評価シート

事務事業コード	021200	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	里山交流促進モデル事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課	

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	ソフト(任意)
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	運営方法
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	補助金交付 一般会計
予算	予算事業名	里山交流促進モデル事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-09

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市内に住所を有する各種団体
意図 (どのような状態にするために)	むらとまちの交流によりそれぞれの地域の魅力と中山間地域が持つ機能・役割について理解を深め、相互が連携した共存共栄の地域づくりを推進する。
手段 (どうするのか)	交流実施団体が相互交流を企画運営するための経費を支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	年度別計画		①交流支援:6交流	①交流支援:4交流	①交流支援:4交流	①交流支援:4交流	①交流支援:4交流
年度別実績		①交流支援:1交流					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	62	0	0	0	0	
	直接経費 A	62	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	18	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	44	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	年間の交流数	交流	目標	6
			実績	1	0	0	0	0
	(指標の説明) 事業を活用して実施された交流数。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P52（地003）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の住民が主体的に実施する、地域の自然・文化・特産品等を活用した都市部などの市民との交流活動を支援し、むらとまち双方の活性化を図る。 農山村と都市双方が各地域の魅力や中山間地域の多面的機能を再認識するとともに、相互に価値を認め合い共存共栄していくための貴重な交流機会を創出する。 (補助金交付) 補助率10/10、補助金上限100千円（最長3年間）</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成26年度</td> <td>6交流12団体</td> <td>580千円</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>2交流4団体</td> <td>131千円</td> </tr> <tr> <td>平成28年度</td> <td>1交流2団体</td> <td>63千円</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 地域のニーズ把握や新たな交流実施希望団体の掘起しを行うとともに、補助期間終了後の交流継続を図る。また、より地域の活力創造につながる効果的な取組みとなるよう支援する。</p>	平成26年度	6交流12団体	580千円	平成27年度	2交流4団体	131千円	平成28年度	1交流2団体	63千円
	平成26年度	6交流12団体	580千円							
平成27年度	2交流4団体	131千円								
平成28年度	1交流2団体	63千円								

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	年間の交流数	17%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	既存交流の実施や他事業活用により実績件数が減少している。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	既存交流の実施や他事業活用により実績件数が減少している。しかしながら、交流事業は外部からの視点で地域を考えることができ、地域活性化に必要な支援と考える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>都市部と中山間地域の交流は、外部の視点から地域を見直す機会となり新たな魅力発見及び地域活性化の重要な機会と考える。必要な支援や地域のニーズを把握し、事業の見直しを行いながら推進する。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	021300	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業(地域振興監)		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成24年度 ~ 平成32年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	過疎・中山間地域振興推進員設置事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	中山間地域に暮らす人、地域
意図 (どのような状態 にするために)	このままずっと住み続けたいと思える安全・安心で活気のある山里、そして、都会に暮らす人たちが、移り住んでみたいと思える魅力ある中山間地域を形成していくことをめざすため。
手段 (どうするのか)	中山間地域振興推進員を配置しきめ細かな地域活動支援に取り組む。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④元気塾サポート	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④元気塾サポート	①見守り活動 ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援 ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等
年度別実績	①見守り活動(7集落) ②地域活性化事業の実施支援、まちむら交流の促進支援(7団体) ③中山間地域の状況把握、課題解決・振興等 ④集落実態調査分析 ⑤元気塾サポート(地域4回、テーマ15回)						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,489	0	0	0	0	
	直接経費 A	5,489	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,060	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	4,429	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	活性化事業支援数	件	目標	15
	(指標の説明)		実績	17	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P51（地002）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の安全安心な暮らしを確保するとともに、賑わいづくりを推進するため、集落支援員制度を活用して、中山間地域振興推進員3名を配置し、小規模高齢化集落の見守り活動や、地域活性化計画の作成支援と事業実施の支援、まちむら交流の促進支援など、取り組む住民団体等の活動を支援する。</p> <p>【事業の成果】 1. 小規模高齢化集落の見守り活動 平成28年度 7集落 2. 山間集落等における地域活動地域づくり活動支援 平成28年度6団体支援</p> <p>【今後の課題・方向性】 見守り活動については「買い物福祉サービス」へ移行していくが、引き続き集落、地域等の現状把握を行い集落等地域活性化事業実施支援する。市及び近隣町村の集落支援員・地域おこし協力隊と十分連携することで成果の達成が見込まれる。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	活性化事業支援数	113%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	地震、大雪等自然災害が発生するなど集落対応案件も増加の中、遅延することなく見守り活動、地域活動支援を行うことができた。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	輝く中山間地域創出モデル事業等集落活性化事業の新規支援が5件、地域遊休施設活用支援事業1件等事業実施への積極的支援を行い地域の活性化に結びつけた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>見守り活動が「買い物福祉サービス」に移行していく中で、集落の巡回・状況把握等の手段の再検討を行う。引き続き集落等地域活性化事業実施を積極的に支援する。市及び近隣町村の集落支援員・地域おこし協力隊と十分連携することで成果の達成が見込まれる。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	021400	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	輝く中山間地域創出モデル事業		所屬名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	輝く中山間地域創出モデル事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-13

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	集落等の維持活性化及び地域活力の再生・創出を図る
手段 (どうするのか)	鳥取市内の各種団体（集落・各地域任意団体・NPO法人等）が行う中山間地域活性化のための計画策定及びソフト事業実施に補助金を交付し支援する

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	①事業実施10団体	
事業費	年度別実績	①事業実施17団体 ・計画策定 1団体 ・ソフト事業 16団体					
		区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	8,543	0	0	0	0	
	直接経費 A	8,543	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,992	0	0	0	0
		地方債	1,500	0	0	0	0
		その他	3,059	0	0	0	0
	一般財源	1,992	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	取組を実施した団体数	団体	目標	10
			実績	17	0	0	0	0
	(指標の説明) 補助金を活用して地域活性化に取り組んだ団体数							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P52（地004）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の活性化に向け、地域住民等が自ら行う地域活性化計画策定及び策定した計画に基づいて実施するソフト事業を支援する。 (補助金交付) ・活性化計画策定分：補助率10/10、補助金上限 100千円 ・ソフト事業実施分：補助率 8/10、補助金上限 2,000千円 (複数年次でソフト事業実施の場合、最大3年間で累計2,000千円上限)</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 計画策定 8団体 ソフト事業 9団体 7,330千円 平成27年度 計画策定 3団体 ソフト事業13団体 7,471千円 平成28年度 計画策定 1団体 ソフト事業16団体 8,543千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 将来を見据えた活性化計画策定と効果的なソフト事業実施のため各総合支所や中山間地域振興推進員と連携を強化しながら継続支援を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	取組を実施した団体数	170%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	<p>住民自らが意識を持って地域課題の解決や活性化に向けて取組を行うことで、連携強化や環境改善が図られている。</p>
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	<p>取組件数は目標値を上回っているが、補助終了後の取組継続や効果的な事業展開が実施されるよう助言及び支援を行う必要がある。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>中山間地域の活性化は本市の一体的な発展と活力創出に必要である。住民自らが主体となり、課題を認識し地域資源を活用した活性化事業に取り組みむことで新たな魅力創出や地域づくりが推進されている。より効果的な事業展開を図るとともに、地域づくり活動の着実な定着と継続発展を図る。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	021500	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	過疎地域振興事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成23年度 ~ 平成31年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、過疎自立支援法、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-32-17
予算	予算事業名	過疎地域振興事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-17

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	過疎地域（用瀬地域、佐治地域、青谷地域）を含む本市中山間地域等
意図 (どのような状態にするために)	人口高齢化の進行等に伴う本市中山間地域の諸課題の解決と活性化を担う人材養成
手段 (どうするのか)	地域づくりに取り組む人材・リーダーの養成

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設	①人材養成事業「とっとりふるさと元気塾」の開設		
	年度別実績	①「とっとりふるさと元気塾」の開設 ・テーマ別専門講座 計12回 ・地域別出前養成講座 計4回 ・ファンリテーター養成講座 計1回 ・全市公開講座 計2回					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,942	0	0	0	0	
	直接経費 A	4,942	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,500	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,442	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	[KPI]リーダー認定者数	人	目標	192	230	250	250	0	
				実績	199	0	0	0	0	
	(指標の説明) とっとりふるさと元気塾においてリーダー認定を授与した延べ人数(基準値は平成27年度実績)									
	2	元気塾塾生満足度	%	目標	60	65	70	75	0	
実績				76.7	0	0	0	0		
(指標の説明) 事業終了後のアンケートにおいて、塾の満足度について「満足」「やや満足」と答えた人の割合										
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P53（地005）</p> <p>【事業の概要】 人材養成塾「とっとりふるさと元気塾」を開設し、過疎地域・中山間地域の課題解決、特産品等の開発やまちとむらの交流等を行う実践者やリーダーを養成する。</p> <p>【事業の成果】 H26：①出前養成講座 計15回、②優良事例研修 計3回 ③全市公開講座 計1回、④地域内交流研修 計3回 ⑤リーダー認定者数 計141名 H27：①テーマ別専門講座 計15回、②地域別出前養成講座 計7回、 ③全市公開講座 計1回、④ネットワークの形成 計6つ、 ⑤リーダー認定者数 計21名 H28：①テーマ別専門講座 計12回、②地域別出前養成講座 計4回、 ③ファシリテーター養成講座 計1回、④全市公開講座 計2回、 ⑤ネットワークの形成 計5つ、⑥リーダー認定者数 計37名</p> <p>【今後の課題・方向性】 多様化する地域の課題やニーズに対応できる講座内容とすること、また女性や若者等新たな塾生を掘り起こすことが必要とされている。また、地域で活動する塾生のモチベーションを高められる講座内容の検討も求められる。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】リーダー認定者数	104%				
	2	元気塾塾生満足度	128%	128%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	年度当初の計画どおり事業を完了することができた。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	リーダー認定者数、塾生満足度ともに年度目標値を上回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>本塾での学びを活かした地域活性化への活動が各地域で創出され、発展・継続していくよう、地域の課題やニーズに沿ったカリキュラム開発により塾生の習熟度向上を図り、地域の実践者・リーダーを養成していく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	021600	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・買い物支援事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成24年度 ~ 全期	
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分 ソフト(任意)	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区		
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件		運営方法 補助金交付
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		会計区分 一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・買い物支援事業費	予算事業コード	01-02-01-07-32-21		

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	本市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域における買い物環境を改善して安全安心な生活を確保する。
手段 (どうするのか)	移動販売等のビジネスを起業・拡大しようとする者の、移動販売車導入経費や調査・試行経費、運営経費の一部を助成する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①無店舗地区解消数 3地区 ②支援件数 6件	①無店舗地区解消数 3地区	①無店舗地区解消数 2地区	①無店舗地区解消数 0地区	①無店舗地区解消数 0地区	
	年度別実績	①無店舗地区解消数 0地区 ②支援件数 5件 実施地域: 福部地域、 河原地域、気高地域、 鹿野地域、青谷地域、 鳥取地域(明治・湖南 ・神戸地区、若葉台・ 大和地区)					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	5,759	0	0	0	0	
	直接経費 A	5,759	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	2,816	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,943	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	[KPI]無店舗地区解消数	地区	目標	3	3	2	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 基準値は平成26年度実績。									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P53（地006）・6月補正・P8（地003）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域の買い物困難地域において、移動販売車等による買い物支援の取組の起業・運営及び事業拡大を支援し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしを確保する。 <補助金交付> ・移動販売車等導入支援 補助率8/10(広域事業の場合は10/10) 補助金上限800万円 ・移動販売車運営支援 補助率8/10～1/3 補助金上限200～80万円(3年間通減) 事業概要(広域事業の場合 2年間延長 補助率1/6 補助金上限40万円) (中山間集落見守り活動協定を締結し、小規模高齢化集落等で移動販売を実施する小売業の場合年次通減措置を免除 補助率10/10 補助金上限200万円 ストックヤード運営経費を追加)</p> <p>【事業の成果】</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: center;">導入支援</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">運営支援</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>5件(佐治、河原～明治・湖南、福部、西部地域)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27</td> <td>6件(佐治、河原～明治・湖南、福部、西部地域、若葉台・大和)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>1件</td> <td>5件(河原～明治・湖南、福部、西部地域、若葉台・大和)</td> </tr> </table> <p>【今後の課題・方向性】 少子高齢化の進行に伴い中山間地域における買い物環境改善の必要性は年々増大している。移動販売等の必要性・有効性等について周知・啓発を強化し、買い物困難地域の解消を進めていく。また、採算性の低い小規模高齢化集落等を対象とする移動販売事業の安定継続のために支援し、中山間地域住民の安全・安心な暮らしの確保に努める。</p>	導入支援	運営支援		H26	5件(佐治、河原～明治・湖南、福部、西部地域)		H27	6件(佐治、河原～明治・湖南、福部、西部地域、若葉台・大和)		H28	1件	5件(河原～明治・湖南、福部、西部地域、若葉台・大和)
	導入支援	運営支援											
H26	5件(佐治、河原～明治・湖南、福部、西部地域)												
H27	6件(佐治、河原～明治・湖南、福部、西部地域、若葉台・大和)												
H28	1件	5件(河原～明治・湖南、福部、西部地域、若葉台・大和)											

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	[KPI]無店舗地区解消数					
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	移動販売車の更新・移動販売車運営の継続支援を行ったが、新規エリアでの開始に至らず無店舗地区解消へは繋がらなかった。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	移動販売車の更新・移動販売車運営の継続支援を行ったが、新規エリアでの開始に至らず無店舗地区解消へは繋がらなかった。中山間地域における移動販売は、市場規模や収益性に課題があり安定した運営を図ることが求められる。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>中山間地域の買い物環境の改善は、地域の継続した安定的な暮らしに直結する。平成29年度は無店舗地区での新規移動販売開始の意向を示している事業者もあり、継続した支援を実施するとともに、移動販売運営と見守りサービスを組み合わせた買い物福祉サービス支援事業を実施することで地域振の安全安心な暮らしを確保するとともに、安定した移動販売車運営を図る。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	021700	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業		所屬名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分	
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成24年度 ~ 全期	
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで取り組む中山間地域振興条例	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 実施の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区		その他
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	運営方法	補助金交付
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	会計区分	一般会計
予算	予算事業名	中山間地域・地域資源活用型コミュニティビジネス支援事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-24	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	中山間地域に不足しているサービスを確保し安全安心な生活の確保と賑わいづくりを図る。
手段 (どうするのか)	農産物を活用した農家レストランなど、中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①取組団体 2件	平成29年度 ①取組団体 2件	平成30年度 ①取組団体 2件	平成31年度 ①取組団体 2件	平成32年度 ①取組団体 2件	
	年度別実績	①取組団体 2件 ・飲食施設整備(国府) ・アイス工房くらら ・食肉加工施設(河原) ・北村部落					
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	直接経費 A	事業費(A+B)	3,807	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳	国・県	3,807	0	0	0	0
		地方債	2,538	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
		一般財源	0	0	0	0	0
		1,269	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	取組団体数	団体	指標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
				実績	2	2	2	2	2	
	(指標の説明) 事業を活用した取組団体数									
	2				指標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
	3				指標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P54（地007）</p> <p>【事業の概要】 地域資源を生かして地域課題の解決につながるコミュニティビジネスに取り組もうとする団体等の起業や事業拡大を支援し、活力と賑わいのある中山間地域づくりを推進する。 ＜補助金交付＞ 補助率1/2 補助金上限4,500千円 （まちづくり協議会が実施する場合 補助率2/3）</p> <p>【事業の成果】 平成24年度 1件 ジビエ工房弥生の里拠点施設整備(青谷) 平成25年度 2件 手づくり梨工房加工所整備(佐治) シシボタンの会冷蔵設備整備(鹿野) 平成28年度 2件 アイス工房くらはら飲食施設整備(国府) 北村部落食肉加工施設整備(河原)</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域強化対策各種事業と連携し、地域の連携強化や所得向上へつながる取り組みを支援する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	取組団体数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	地域資源を活用した2団体の取組を支援した。
<p>事業の成果</p> <p><small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	地域資源を活用したコミュニティビジネス施設の整備を支援した。地域の魅力向上や交流人口増加、所得向上及びコミュニティ再生など様々な効果が期待される。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域資源を活用した地域力の向上の取組を支援しており、ビジネス手法を用いた取組は地域循環を創出する有効な地域活性化の手段である。住民団体等への周知・啓発、支援体制の充実に努めながら、引き続き推進していく。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	021800	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	新市域振興推進事業		所屬名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成26年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種類別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	新市域振興推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-32-30

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	新市域
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市の知名度やイメージアップを図り、新たな交流人口の獲得と移住定住を促進する。
手段 (どうするのか)	自転車を活かした周遊観光や山の資源を活用したエコツーリズムの促進を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①自転車を活用した周遊観光の促進 ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進	平成29年度 ①自転車を活用した周遊観光の促進 ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進	平成30年度 民間移住	平成31年度 民間移住	平成32年度 民間移住
	年度別実績	①自転車を活用した周遊観光の促進・・・イベント4回開催、講習会2回開催、サイクリングマップ作製 ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進・・・アウトドアックキングイベント1回(2日間)開催				
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	653	0	0	0	0
	直接経費 A	653	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	653	0	0	0	0

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		市外参加者人数	人	目標	40	50	0	0	0
		(指標の説明) 市外居住者がイベントに参加した人数		実績	39	0	0	0	0
	2				目標	0	0	0	0
		(指標の説明)			実績	0	0	0	0
					目標	0	0	0	0
	3				実績	0	0	0	0
		(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 振興係 0857-20-3184
	【10次総の施策体系】 3202
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P55（地009）
	【事業の概要】 <自転車を活用した周遊観光の促進> 鳥取市東部エリア（福部・国府地域）と岩美町の連携により、鳥取砂丘や浦富海岸などのジオスポット等を巡る自転車を活用した周遊観光の取り組みを進め、市外者の地域内への誘客を図る。 <山の資源を活用したエコツーリズムの促進> 鳥取市南部エリア（河原・用瀬・佐治地域）と智頭町との連携により、河原地域のスカイスポーツ、用瀬地域から智頭町の山岳トレイル、佐治地域の山王谷エリアの自然体験、智頭町の森林セラピーなど多様な体験メニューをまとめて都市部へ発信し、エコツーリズム愛好家等の誘客を図る。
	【事業の成果】 ○自転車を活用した周遊観光の促進…とっとりサイクルツーリズムの会(TCT)を設立し、各種イベントを開催した。年4回開催(H27,28)、講習会2回開催(H28)、サイクリングマップ2,000枚作製 ○山の資源を活用したエコツーリズムの促進…体験メニューパンフレット(2,000枚)を作成し関西圏を中心に情報発信、アウトドアクッキングイベント1回(2日間)開催
【今後の課題・方向性】 TCTが中心となり全国的自転車イベントの開催経験を活かした活動を行い、TCT事業の活性化を図る必要がある。また、山の資源を活用したエコツーリズムでは、市外参加者をより多く獲得するために、広報手段を変更・工夫する必要がある。これらにより、鳥取市のさらなる知名度向上やイメージアップをはかり、都市部からの誘客につなげていきたい。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	市外参加者人数	98%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

とっとりサイクルツーリズムの会(TCT)設立から2年経過したところで、地域限定(国府、福部、岩美)の活動から鳥取市域全域に活動範囲を広げることとしている。当該団体が中心となって、全国的自転車イベントの開催経験を活かした活動を行い、TCT事業の活性化を図る必要がある。また、山の資源を活用したエコツーリズムでは、市外からの参加者をより多く獲得するために、広報手段を変更・工夫する必要がある。これらにより、鳥取市のさらなる知名度向上やイメージアップをはかり、都市部からの誘客につなげていきたい。

事務事業評価シート

事務事業コード	021900	重点施策	まちづくり	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成26年度 ～ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	鳥取市中山間地域対策強化方針、鳥取県みんなで支え合う中山間地域振興条例
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分 ソフト(任意) 運営方法 補助金交付 会計区分 一般会計
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	
予算	予算事業名	中山間地域・地域遊休施設活用支援事業費		予算事業コード	01-02-01-07-32-31

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市の中山間地域
意図 (どのような状態にするために)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の総合的な地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	遊休施設（空き店舗等）を活用した中山間地域の地域資源を活用したビジネスの起業・拡大を支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①取組件数(H28～累計)2件	平成29年度 ①取組件数(H28～累計)3件	平成30年度 ①取組件数(H28～累計)4件	平成31年度 ①取組件数(H28～累計)5件	平成32年度 ①取組件数(H28～累計)6件	
	年度別実績	①取組件数(H28～累計)1件					
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	14,450	0	0	0	0	
	直接経費 A	14,450	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	8,670	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	5,780	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		[KPI]取組件数	件	目標	2	3	4	5	6
	2	(指標の説明) 事業活用した取組団体数。基準値は平成26年度実績。	実績		目標	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0
		(指標の説明)	目標		目標	0	0	0	0
			実績		実績	0	0	0	0
3	(指標の説明)	目標		目標	0	0	0	0	
		実績		実績	0	0	0	0	

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3185</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要：当初予算P55（地010）</p> <p>【事業の概要】 中山間地域における遊休施設（空き店舗等）を、新たな活性化拠点として活用しようとする取組をハード・ソフト両面から総合的に支援する。 <補助金交付> 補助率5/6（県間接補助1/2、市1/3）、補助金上限 16,666千円</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 2件（コミュニティカフェ、食堂・日用品販売施設） 平成28年度 1件（コミュニティレストラン）</p> <p>【今後の課題・方向性】 中山間地域で増えつつある空き店舗や空き倉庫を有効活用した地域活性化の取組を引き続き支援し、魅力ある地域づくりと賑わい創出を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	【KPI】取組件数	50%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	年度目標2件に対し1件の実施であったが、コミュニティレストラン(湖南地区)整備を支援し地域住民の集いの場として活性化に寄与している。
事業の成果 <small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	事業実施には地域連携と自主財源の確保が必要である。中山間地域強化対策に有効な取組が実施されるよう支援を継続する。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

中山間地域で増えつつある空き店舗等を活用した拠点整備は今後も必要とされる。地域の連携強化に繋がる事業であり、引き続き支援を行い中山間地域の活力創造を図る。

事務事業評価シート

事務事業コード	022001	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域おこし協力隊事業費(地域振興監)		所属名	企画推進部地域振興局 地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成29年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	地域おこし協力隊事業費(地域振興局地域振興課)			予算事業コード	01-02-01-07-37-37

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	都市地域の住民
意図 (どのような状態 にするために)	地域への定住・定着を図りつつ、移住者等の拡大を図る。
手段 (どうするのか)	新市域の複数地域と隣接自治体の地域資源を活かした周遊観光やエコツーリズムによる地域活性化を支援するため、地域おこし協力隊員として受け入れる。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]	地域おこし協力隊の配置(2名) ①自転車を活用した周遊観光の促進[取組地域:鳥取市東部エリアと岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進[取組地域:鳥取市南部]			
	年度別実績	○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配 ○先進地視察(美作市、西粟倉村の地域おこし協力隊員卒業生の取組み事例)、研修(山岳植生、ロープワーク技術と安全確保) ○鳥取市南部エリアの魅惑の体験プランPR					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,514	0	0	0	0	
	直接経費 A	6,514	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	6,514	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	地域おこし協力隊員配置数	人数	目標	2	2	0	0	0	
		実績		2	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2		目標		0	0	0	0	0	
		実績		0	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3		目標		0	0	0	0	0		
	実績		0	0	0	0	0			
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 振興係 0857-20-3184</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P56（地012）</p> <p>【事業の概要】 地域おこし協力隊の配置（2名） ①自転車を活用した周遊観光の促進 [取組地域：鳥取市と岩美町] ②山の資源を活用したエコツーリズムの促進 [取組地域：鳥取市南部エリア（河原・用瀬・佐治地域）と智頭町]</p> <p>【事業の成果】 地域おこし協力隊の配置（2名） ○隊員の公用車・パソコン・宿舍の手配 ○先進地視察（和歌山県白浜町農山漁村体験誘致、岡山県立森林公園、美作市、西粟倉村の地域おこし協力隊員卒業生の取組み事例）、研修（シャワークライミングガイド養成講座、自然ガイド資格取得認定、山岳植生、ロープワーク技術と安全確保） ○鳥取市南部エリアの魅惑の体験プランPR</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域おこし協力隊と地域や各種団体等との連携により、地域資源を活用した活性化に取り組んでいる。今後は、任期終了後の隊員の定住及び定着と地域の活性化を引き続き図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	地域おこし協力隊隊員配置数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>地域おこし協力隊と地域や各種団体等との連携により、地域資源を活用した活性化に取り組んでいる。今後は、任期終了後の隊員の定住及び定着と地域の活性化を引き続き図っていく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022002	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域おこし協力隊事業費(国府町)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課	

1. 基本情報

位置づけ の 総 計 画 の 目 標	体系区分	コード	名 称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成27年度 ~ 平成30年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	地域おこし協力隊事業費(国府町地域振興課)			予算事業コード	01-02-01-07-37-34

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域おこし協力隊員。市民他。
意図 (どのような状態 にするために)	都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、地域おこしの支援や地域活動、地域活性化に協力してもらいながら、国府地域への定住・定着を図り、大茅・成器地区の地域力の維持・強化を積極的に推進していく。
手段 (どうするか)	殿ダム・雨滝等の地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、農村の特色を生かしたグリーーツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援を行いながら、国府地域への定住・定着を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、グリーーツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援などの隊員の活動に対する必要な支援を行う。	平成29年度 ①地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、グリーーツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援などの隊員の活動に対する必要な支援を行う。	平成30年度 ①地域資源を活かした地域活性化の取り組みや、グリーーツーリズムの企画実施、空き家調査などの移住定住支援などの隊員の活動に対する必要な支援を行う。(10月末まで)	平成31年度	平成32年度	
	年度別実績	①隊員活動への支援 ・集落座談会 ・空き家調査 ・グリーーツーリズムや地域活性化イベントの企画策定 ・その他地域イベント、活動協力					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	6,332	0	0	0	0	
	直接経費 A	6,332	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	6,332	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	地域おこし協力隊員数	単位	人	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		実績	2	2	2	0	0					
		(指標の説明)										
	2	目標	0	0	0	0	0					
		実績	0	0	0	0	0					
		(指標の説明)										
	3	目標	0	0	0	0	0					
		実績	0	0	0	0	0					
		(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所 地域振興課 0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P270（支所001）</p> <p>【事業の概要】 都市住民は受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、地域おこし活動の支援や、地域活動、地域の活性化に協力してもらいながら、国府地域への定住、定着を図り、大茅・成器地区の地域力の維持・強化に取り組む。</p> <p>【事業の成果】 ・地域おこし協力隊事業（平成27年11月から2人配置） ・事業期間 平成27年11月～平成30年10月（3年間）</p> <p>【取り組み事業】 ・地域資源・課題の掘起し ・グリーンツーリズムの企画・事業化 ・移住定住支援に伴う空き家調査、お試しハウス整備に向けた取り組み ・地域イベント等の協力</p> <p>【今後の課題・方向性】 人口減少や少子高齢化の進行が著しいが、鳥取市国府町大茅・成器地区において、地域外の人材を積極的に誘致し、定住・定着を図ることは、都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持、強化に資する取り組みであり、積極的な推進を図る必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	地域おこし協力隊員数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

地域外の人材を積極的に誘致し、定住・定着を図ることは、都市住民のニーズに答えながら、地域力の維持、強化に資する取り組みであり、積極的な推進を図る必要がある。

事務事業評価シート

事務事業コード	022003	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域おこし協力隊事業費(佐治町)		所属名	佐治町総合支所 佐治町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	地域おこし協力隊事業費(佐治町地域振興課)			予算事業コード	01-02-01-07-37-31

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域おこし協力隊員、市民等
意図 (どのような状態 にするために)	都市住民の定住・定着を図り、地域力の維持・強化を推進する。
手段 (どうするか)	都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員に委嘱し、耕作放棄地の再生・利活用、農産物や加工品の販売、移動販売・買い物支援活動、五しの地域資源の利活用等の地域活動を通じ佐治地域への定住・定着を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①地域おこし隊員の定住・定着を図る取り組みについて必要な支援を行う。	-	-	-	-
年度別実績	①地域おこし隊員の定住・定着を図るとり組みについて必要な支援を行った。						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	11,696	0	0	0	0	
	直接経費 A	11,696	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	11,696	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	地域おこし協力隊員数	人	目標	4
			実績	4	0	0	0	0
	(指標の説明) 地域に定住・定着を図る取り組みについての必要な支援							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P280(支021)</p> <p>【事業の概要】 都市住民を受け入れ、地域おこし協力隊員として委嘱し、一定期間以上、農地の耕作放棄地の再生・利活用推進支援、農産物や加工品の販売促進・移動販売・買い物支援活動、五つの地域資源の利活用促進活動等の地域協力活動に従事してもらいながら、佐治地域への定住・定着を図る取組についての必要な支援を行った。</p> <p>【事業の成果】 ・地域おこし協力隊事業（平成26年度より4人雇用） H26年度実績 10,633千円 H27年度実績 11,198千円 H28年度実績 11,696千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 協力隊員の任期終了にあたり、今後は、定住支援を強化していく必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	地域おこし協力隊員数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input checked="" type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p><small>人口減少や少子高齢化の進行が著しい鳥取市佐治町に於いて、地域外の人材を積極的に誘致し、定住・定着を図ることは、地域力の維持強化に資する取組である。現隊員の任期は終了するが、今後、新たな隊員の受け入れを積極的に推進する必要がある。</small></p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022004	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域おこし協力隊事業費(気高町)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成26年度 ~ 平成28年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-33
予算	予算事業名	地域おこし協力隊事業費(気高町地域振興課)			予算事業コード	01-02-01-07-37-33

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市西いなば地域
意図 (どのような状態 にするために)	大都市圏から協力隊員を受け入れ、地域資源を活用したまちづくりを行う。
手段 (どうするのか)	協力隊員と地域住民が連携し、気高道の駅(仮称)整備に伴うまちづくりの推進、山陰海岸ジオパーク拡大に伴う地域資源を活用したまちづくりを行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①鳥取市西いなば地域振興協議会等 各種会議参加 企画等	①鳥取市西いなば地域振興協議会等 各種会議参加 企画等				
	年度別実績	①鳥取市西いなば地域振興協議会等 各種会議参加 企画等 ・まちづくり会社設立準備					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,527	0	0	0	0	
	直接経費 A	3,527	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	3,527	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	地域おこし協力隊採用人数	人	目標	1	1	0	0	0	
				実績	1	1	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P281（支所024）</p> <p>【事業の概要】 鳥取市西商工会が中心となり策定した「鳥取市西いなば地域振興グランドデザイン」の実現に向けて、大都市圏から地域おこし協力隊員を募集、採用し、地域活性化に取り組む。主に「道の駅整備の調査研究」「まちづくり会社設立準備」「ジオパークエリア拡大に伴う地域資源の利活用」の実施を支援する。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 3,275千円 地域おこし協力隊員を2名採用し、気高道の駅（仮称）整備に伴うまちづくりの推進、山陰海岸ジオパークエリア拡大のPRの実施 平成27年度 5,937千円 「全国フットパスの集い2015in鳥取西いなば」の開催、気高道の駅（仮称）整備に向けた準備 平成28年度 まちづくり会社設立に向けた準備</p> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取西道路開通や山陰海岸ジオパークエリア拡大を好機と捉え、関係機関等と連携し、地域住民の意向を取り入れながら、地域の活性化を図っていく。任期終了後は、引き続き地域づくりの後継者として定住・定着を図る必要がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	地域おこし協力隊採用人数	100%	100%			
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small></p> <p><small>協力隊員の任期が平成29年9月末となっており、隊員本来の活動の支援をはじめ、任期後に本地域への定住につながる側面的な支援が必要である。</small></p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022101	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(国府町)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成18年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	なし
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-01
予算	予算事業名	国府地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-01

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地元団体（自治会・任意団体等）
意図 (どのような状態 にするために)	国府地域のめざす将来像を「安全に安心して暮らせる、住みたいまち・住んで良かったといわれるまち「万葉のふるさと国府」」と定め、地域の個性を生かした地域振興の継続発展と協働によるまちづくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域振興のテーマである「美しい郷土を築く」の実現に向けて、地域住民と行政とが協働して、次の3つの事業を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業	①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 ③袋川清掃事業
事業費	年度別実績	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		①協働活動支援事業(農林道等整備ほか) ②花づくりと緑化推進事業 19団体 ③袋川清掃事業(雨天中止)					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	597	0	0	0	0	
	直接経費 A	597	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	597	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	花づくりと緑化推進団体数	団体	目標	22
	(指標の説明)		実績	19	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】国府町総合支所地域振興課0857-39-0555</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】</p> <p>①協働活動支援事業 (農林道・水路等の維持管理支援事業ほか)</p> <p>②花づくりと緑化推進事業 (環境美化ボランティアの活動支援)</p> <p>③袋川清掃事業 (環境美化ボランティアの活動支援)</p> <p>【事業の成果】</p> <p>美しい郷土を築くため、環境ボランティア活動の支援を行った。 ○事業実績 H26年度 708千円 H27年度 738千円 H28年度 597千円</p> <p>【今後の課題・方向性】国府地域の環境対策として、継続実施する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	花づくりと緑化推進団体数	86%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	<p>地域の高齢化、人口減少による活動団体の減少と考えられる。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p><small>事業目的の達成のため、引き続き事業を行う。</small></p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022102	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(福部町)		所属名	福部町総合支所 福部町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-02
予算	予算事業名	福部地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「ふくべ地域」の魅力あふれる自然、特産品など
意図 (どのような状態 にするために)	全国に情報発信し、これに興味を持った地域外住民等を福部に呼びこみ、交流を盛んにするなどして地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	楽居大学HPの運営や、グリーンツーリズムの実施団体の支援。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。 ②若手らっきょう生産者の支援	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託の実施。	
	年度別実績	①「ふくべ楽居大学」ホームページの管理経費支出 36千円 ②若手らっきょう生産者の支援 ・会合開催 ・小学校へのらっきょうの花プランター贈呈					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	215	0	0	0	0	
	直接経費 A	215	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	215	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託	円	目標	36000	36000	36000	36000	36000	
				実績	36000	0	0	0	0	
	(指標の説明) 契約内容の完全執行									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 福部町総合支所 地域振興課 (0857-75-2811)
	【10次総の施策体系】 3202
	【予算計上の経過】 当初予算 P272 (支所006)
	【事業の概要】 ①「ふくべ楽居大学」のホームページの管理委託により福部地域の自然、砂丘らっきょうなどの特産品などの情報やグリーンツーリズムの体験型メニューを紹介 ②らっきょう生産を通して地域の活性化のための活動をする若手営農者などの支援。 ・若手の生産農家が抱えている課題、問題点などの解決策について会合を5回実施した。また、とっとり市の花であるらっきょうの花の周知を図るため市内小学校2校にらっきょうの花のプランターを贈呈した。
	【事業の成果】 26年度 201千円 27年度 148千円 28年度 215千円
【今後の課題・方向性】 HP及びグリーンツーリズムの内容のさらなる充実。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	「ふくべ楽居大学」ホームページの管理委託	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	「ふくべ楽居大学」のHP運営の継続。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	「ふくべ楽居大学」のHP運営することで、引き続き特産品であるらっきょうに関する情報などを全国に発信できた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		
<small>「ふくべ楽居大学」のHP運営については、砂丘以外の福部の魅力の情報発信に有効であると思われる。</small>			

事務事業評価シート

事務事業コード	022103	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(河原町)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称	事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	平成28年度 ~ 平成32年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分 ソフト(任意) 運営方法 直営 会計区分 一般会計
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	
予算	予算事業名	河原地域活性化推進事業費		予算事業コード	01-02-01-07-37-03

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	安全安心に暮らせる街づくりを推進する
手段 (どうするのか)	青色防犯パトロール実施、あいさつ運動、あいさつ標語(啓発)看板の設置等を行う

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成29年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成30年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成31年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	平成32年度 ①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業	
	年度別実績	①あいさつ運動 ②安心安全のぼり旗設置 ③青パト事業 ④環境美化推進事業 ⑤安心安全踏査事業					
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費	事業費(A+B)	230	0	0	0	0	
	直接経費 A	230	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	230	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	地域美化推進事業参加人数	単位	人	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		実績	110	100	100	100	100	100				
		(指標の説明)										
	2	目標	0	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0	0				
		(指標の説明)										
	3	目標	0	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0	0				
		(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P274（支所010）</p> <p>【事業の概要】 新市域の活性化を図るため地域振興機能を強化するとともに地域振興会議と連携することにより、地域住民との協働を基本とした地域振興策を確立する。</p> <p>【事業の成果】 事業内容 ・あいさつ運動・青色防犯パトロール事業・環境美化推進事業 ・安心安全踏査事業</p> <p>・平成26年度 180千円 ・平成27年度 235千円 ・平成28年度 230千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 新市域振興ビジョンに位置付けており、今後もより一層の充実を図る</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	地域美化推進事業参加人数	110%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>【事業実績】タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>【指標】タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	<p>少額の予算で青少年の防犯、子どもたちの通学の安心安全など安心安全なまちづくりに大きな効果をあげている。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加	<input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>事業費は少額だが、多くの地域住民と協働、あるいは地域住民主体で行う当事業はとても重要で、成果の高い取り組みである。とくに小中学生、地域住民の安全で安心な暮らしの確保等、犯罪発生の抑止につながっている。今後も更なる地域の防犯活動に資するため事業内容を検証しながら事業を発展させていく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022104	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(用瀬町)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	施設管理
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	用瀬地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域の優れた自然景観や街並み等
意図 (どのような状態 にするために)	地域資源として活用し、地域の活性化と市域のバランスのとれた発展を図る
手段 (どうするのか)	市民との協働により地域資源（中津美溪谷、用瀬宿街並み・瀬戸川等）の整備を行い、景観の保全と活用を図る。 。芸術家と児童生徒が作品づくりを通し、交流する。 空き家の利活用のための調査、検討を実施する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業 ⑤過疎地域振興推進員の設置(1名)	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業	①中津美溪谷整備事業 ②江波集落資源整備事業 ③流しびなの里推進事業 ④児童生徒芸術交流事業
年度別実績	①中津美の滝周辺整備作業委託 ②江波三番叟観覧用木製椅子・集落案内看板の作成事業委託 ③流しびなの館の絵馬掛け制作・設置委託 ④芸術家と児童生徒の交流事業 ⑤空き家調査等						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,388	0	0	0	0	
	直接経費 A	2,388	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	2,388	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	各事業参加人数	人	目標	100
			実績	110	0	0	0	0
	(指標の説明) 事業は市民との協働による実施のため、参加人数を指標とする。事業内容により目標値を毎年見直すこと。							
2			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							
3			目標	0	0	0	0	0
			実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)							

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-87-2111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】なし</p> <p>【事業の概要】 優れた自然景観等を観光資源として活用するため、市民との協働により整備を図るとともに、さらなる活性化に向けて過疎地域振興推進員を設置し地域資源の活用の推進を図る。</p> <p>【事業の成果】 ○地域資源活用整備 中津美整備事業 遊歩道の草刈等を実施。 江波三番叟観覧用椅子・集落案内看板制作を実施。 流しびなの館絵馬掛け制作・設置を実施。 ○過疎地域振興推進員の設置 用瀬地域の過疎化に関する課題解決又は、活性化を図るため過疎地域振興推進員を設置して過疎集落に関する情報収集、現状把握及び分析、各種補助金の活用支援など行う。特に、用瀬町内の空家対策における利活用の活性化に向けた地域の体制づくり及び具体的な利活用の計画を策定・実施。</p> <p>【今後の課題・方向性】 継続して地域住民のニーズ把握し、地域の整備を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	各事業参加人数	110%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p><small>自然景観等を観光資源として活用するため、市民との協働により整備を図っており、今後さらに活性化に向けて地域資源の活用の推進事業を継続する。</small></p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022105	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(佐治町)		所属名	佐治町総合支所 佐治町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画 の 位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成17年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-05
予算	予算事業名	佐治地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-05

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	地域住民
意図 (どのような状態 にするために)	佐治地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民との協働による地域づくりを推進する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①地域づくりを通して地域活性化を推進する。	①地域づくりを通して地域活性化を推進する。	①地域づくりを通して地域活性化を推進する。	①地域づくりを通して地域活性化を推進する。	①地域づくりを通して地域活性化を推進する。	
	年度別実績	①地域づくりを通して地域活性化を推進。 ・中山間地域振興推進員の配置 ・旧佐治中学校校庭の芝生化 ・「小さな拠点事業」の検討					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,007	0	0	0	0	
	直接経費 A	3,007	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	1,200	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,807	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	事業費	千円	目標	3007	0	0	0	0	
				実績	3007	0	0	0	0	
	(指標の説明) 地域づくり活性化団体の活動支援と協働推進に不可欠									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 佐治町総合支所 地域振興課 0858-88-0211</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P279（支020）</p> <p>【事業の概要】 急速な過疎化・高齢化が進む佐治地域において、地域住民との協働による地域づくりを推進し、地域の活性化を図る。 ○ 中山間地域振興推進員の配置 ○ 旧佐治中学校校庭の芝生化 ○ 「小さな拠点事業」の検討</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 2,277千円 平成27年度 2,064千円 平成28年度 3,007千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 佐治町の魅力を地域内外に発信する事業や地域課題の解決を支援する事業に取り組む。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	事業費	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>地域住民との協働による地域づくりを強力に推進し、地域の活性化を図っていく必要がある。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022106	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画	
事務事業名	地域活性化推進事業(気高町)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課	

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	気高地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-06

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	フラワーロードの整備、気高地域内で活動する各団体、組織
意図 (どのような状態にするために)	気高地域住民が地域づくりに参画し、地域の一体感の醸成と地域の活性化を図る。
手段 (どうするか)	気高地域の公共施設にプランターを設置し、県道沿いへ花を植栽する。芸術のまちづくりを推進するほか各種団体や組織のコーディネートを行い、地域の活性化に取り組む。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	年度別実績	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	①フラワーロードの整備(プランター設置)	
		①フラワーロードの整備 ・逢坂地区(郡家) ・浜村地区 ・瑞穂地区					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,847	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,847	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,847	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		フラワーロード	km	目標	5	5	5	5	5	
				実績	5	0	0	0	0	
	(指標の説明) 地域づくり活性化団体の活動支援と協働推進に不可欠									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)								
	3				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 中山間地域振興推進員を配置し、芸術のまちづくりを推進するほか各種団体や組織のコーディネートを行い、地域の活性化に取り組む。フラワーロードの整備もあわせて行う。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 市民と協働によるフラワーロードの整備、気高地域振興推進員を設置して、映画のロケ地誘致・制作支援、地元若手芸術家による地域PR映像・作品を支援する。 平成27年度 市民と協働によるフラワーロードの整備、地域の振興を推進するため各団体・組織のコーディネートを行う気高地域振興推進員を設置 平成28年度 市民と協働によるフラワーロードの整備、地域の振興を推進するため各団体・組織のコーディネートを行う気高地域振興推進員を設置</p> <p>【今後の課題・方向性】 気高地域振興推進員は廃止するが、地域住民との協働を押し進め地域の発展に取り組む必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	フラワーロード	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>山陰海岸ジオパークエリア拡大、気高道の駅(仮称)整備などを好機と捉え、より一層地域の魅力を向上するため、住民との協働のまちづくりを行っていく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022107	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(鹿野町)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	その他
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-02-01-07-37-07
予算	予算事業名	鹿野地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-07

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	「四季薫るまち鹿野」を基本理念とした協働のまちづくりの推進
意図 (どのような状態 にするために)	住民と行政の地域づくり協働活動により鹿野の魅力アップを図り地域を活性化する。
手段 (どうするのか)	コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観の形成	
	年度別実績	①コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観形成を住民参加により実施した。					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	833	0	0	0	0	
	直接経費 A	833	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源		833	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	ボランティアの参加人数	人	目標	30	0	0	0	0	
				実績	40	0	0	0	0	
	(指標の説明) ボランティアの参加人数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 (0857-84-2011)</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 2 8 4 (支所0 2 9)</p> <p>【事業の概要】 鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を基本理念として、協働のまちづくりを進めている。地域住民の方や鹿野を訪れた方に四季の花を通じて、安らぎとゆとりを感じることができ、まちを目指す。コスモス・レンゲによる景観整備60a、蓮花による景観整備12a</p> <p>【事業の成果】 市民と総合支所の協働を基本とした事業を実施することにより、鹿野地域の振興を図るとともに、地域の一体感の醸成と地域の活性化を推進した。 H28年度 824千円 H27年度 478千円 H26年度 607千円 H25年度 488千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 より一層、地域住民との協働のまちづくりを推進し、地域の活性化を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	ボランティアの参加人数	133%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	住民参加により、コスモス畑、ハス田等の整備による魅力ある景観形成を実施した。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	計画どおり実施できたが10/21の地震による影響でイベント等が中止になり、例年に比べると来訪者は少なかった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加	<input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>鹿野地域は「四季薫るまち鹿野」を目指し協働のまちづくりを進めている。住民と行政の奉仕作業により整備されたコスモス畑やハス田は、各種イベント等に活用される他、来訪者、地域住民が安らぎやうらおいを感じられる空間となり、地域の魅力アップ、交流人口の増加、地域活性化に寄与している。実施場所が鹿野城下町地区周辺に限られているため、実施場所を他の鹿野地域へ拡大することも検討していく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022108	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域活性化推進事業(青谷町)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	青谷地域活性化推進事業費			予算事業コード	01-02-01-07-37-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域づくり連絡協議会
意図 (どのような状態にするために)	青谷地域が有する資源（鳴り砂・因州和紙・青谷上寺地遺跡など）を次代に残すべく地域づくり活動を行うとともに内外に発信する。
手段 (どうするのか)	その活動のための必要な経費を補助し支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業	①青谷地域づくり連絡協議会事業補助金交付 ②因州和紙PR事業				
	年度別実績	①補助金交付 ②4回実施					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	799	0	0	0	0	
	直接経費 A	799	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	799	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	人	目標	350	400	450	500	550	
				実績	488	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 地域振興課 0857-85-0011
	【10次総の施策体系】 3202
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P（支所036）
	【事業の概要】 補助金名：青谷地域活性化推進事業補助金 目的及び内容：青谷地域は地域資源が豊富であり、青谷の自然、歴史文化などの魅力を次代に継承すべく様々な活動に地域住民主体で取り組んでいる。そうした地域づくりを行っている各団体の活動母体「青谷地域づくり連絡協議会」の事業に対して補助をし、地域活性化を図った。 補助対象者：青谷地域づくり連絡協議会 また、青谷地域を代表する伝統工芸品「因州和紙」を市内外に発信するため、和紙工芸グループの協力による因州和紙PR事業を行った。
	【事業の成果】 「青谷地域づくり連絡協議会事業」 1 因州和紙活用活動（夢灯ろう点灯事業） 2 環境美化運動 3 鳴り砂保全活動 4 ふるさとPR活動 5 長尾鼻自然保全活動 6 青谷上寺地遺跡学習活動 7 スタンドアップパドルボード体験（新規） 「因州和紙PR事業」 平成26年度決算額 996千円 平成27年度決算額 824千円 平成28年度決算額 799千円
【今後の課題・方向性】 地域を活性化させようと取り組む団体を継続支援しつつ、今後の全体的な展開を検討し、効果的な実施を目指す。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	鳴り砂保全活動・青谷上寺地遺跡学習活動参加人数	139%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small> <small>取組団体と連携し効果的な事業実施に努める。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022201	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(マストゥりフェスタ)		所属名	国府町総合支所 国府町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成4年度～全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-11
予算	予算事業名	マストゥりフェスタ補助金			予算事業コード	01-06-01-03-03-11

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	国府マストゥりフェスタ実行委員会及び市民
意図 (どのような状態 にするために)	鳥取市内にとどまらず広範囲からの釣り人やその家族などを迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。また殿ダムと周辺地域の魅力を発信し地域振興に資する。
手段 (どうするのか)	マストゥりフェスタ実行委員会へイベント運営費へ補助金を交付する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①マストゥりフェスタ開催補助	①マストゥりフェスタ開催補助	①マストゥりフェスタ開催補助	①マストゥりフェスタ開催補助	①マストゥりフェスタ開催補助	
	年度別実績	①マストゥりフェスタ開催 ・マストゥり大会 ・マストゥりかみどり ・地元団体による特産品販売 ・連携イベント(殿ダム)					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,944	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,944	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,049	0	0	0	0
一般財源	895	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	参加人数	人	目標	600	600	600	600	0	
				実績	1500	0	0	0	0	
	(指標の説明) 広範囲からの釣り人を迎え、地域住民との交流、地域特産品のPRを行う。									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 国府町総合支所産業建設課 0857-39-0560</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P270（支所002）</p> <p>【事業の概要】 [補助金名] 国府マストリフェスタ実行委員会補助金 [目的] 豊かな自然と殿ダムの湖水を活用した地域が一体となるイベントを通して地域振興に資することを目的とし、国府地域の主要なイベントとして継続実施する。 [実施内容] 主催：鳥取市国府町マストリフェスタ実行委員会 時期：平成28年5月29日（日） 場所：殿ダム親水広場（鳥取市国府町楠城地内：袋川） ○マストリ大会 ○マスのつかみどり（小学生以下対象） ○地元団体による特産品の販売 ○連携イベント（殿ダム）</p> <p>【事業の成果】 H26年度 2,144千円（参加者約1,300人） H27年度 1,944千円（参加者約1,600人） H28年度 1,944千円（参加者約1,500人）</p> <p>【今後の課題・方向性】 殿ダムと周辺を活用した地域活性化策としてより一層の内容充実を図る。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	参加人数	250%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small></p> <p>殿ダム及び殿ダム周辺広場の完成にあわせ、地域活性化策として事業改善をおこないながら一層の充実を図る。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022202	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(公民館まつり)		所属名	教育委員会事務局 教育委員会事務局福部町分室

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	直営
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	公民館祭開催費(福部町教育委員会分室)			予算事業コード	01-09-04-06-19-02

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民
意図 (どのような状態 にするために)	公民館活動の活性化と生き生きとした地域づくりを推進する。
手段 (どうするのか)	地域の各種団体や個人が丹精込めて制作した作品を展示したり、練習を重ねた様々な分野の芸能を発表したり、文化講演会等を開催する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①公民館まつり開催	平成29年度 ①公民館まつり開催	平成30年度 ①公民館まつり開催	平成31年度 ①公民館まつり開催	平成32年度 ①公民館まつり開催	
	年度別実績	①公民館まつり開催					
	事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
事業費		事業費(A+B)	443	0	0	0	0
		直接経費 A	443	0	0	0	0
	直接経 費の財 源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	443	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	参加者数	人	目標	1300	1300	1300	1300	0	
				実績	1500	0	0	0	0	
		(指標の説明)								
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明)								
	3				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
		(指標の説明) まつりに参加した人数								

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 教育委員会事務局福部町分室 (0857-75-2815)</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】</p> <p>【事業の概要】 園児・児童・生徒・一般の作品展、芸能発表ほか、PTA関係・ボランティア団体等によるテント村等の開催。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度実績475千円 参加者約1,300人 平成27年度実績830千円 参加者約1,300人 平成28年度実績442千円 参加者約1,500人</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域文化の向上と生き生きとした地域づくりを推進するため、現在は分室が中心となって実施しているが、将来的には検討の余地がある。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	参加者数	115%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	<p>目標の参加者人数を上回った。</p>

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>将来的には、地区公民館が主催し、まちづくり協議会と連携して、住民が主体的に運営する事業となることが望ましい。</p>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022203	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(河原城イベント)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所地域振興課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成32年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	外部委託
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	河原城イベント企画事業費			予算事業コード	01-06-01-03-01-07

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	お城山展望台河原城 指定管理者風土資産研究会
意図 (どのような状態にするために)	河原地域内外からの集客を増やし、地域活性化につなげる。
手段 (どうするのか)	指定管理者である風土資産研究会に委託し、ランドマークである河原城で、チャリティー茶会や以前から伝わる月見会を開催。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	①大茶会(5月) ②月見会(9月)開催	
	年度別実績	①春の大茶会(5/3.4) 参加者数1,039人 ②月見会(9/24) 参加者数990人					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,420	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,420	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,420	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	茶会	人	目標	1000	1000	1000	1000	1000	
		実績		1039	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
	2	月見会	人	目標	1000	1000	1000	1000	1000	
		実績		990	0	0	0	0		
	(指標の説明)									
3			目標	0	0	0	0	0		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】河原町総合支所 地域振興課 0858-76-3111
	【10次総の施策体系】3202
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P275（支所011）
	【事業の概要】 河原城は、平成6年の設立当時から地域の拠点、シンボルとしての事業を展開し、地域に親しまれ、地域内外からの集客を図り、地域活性化の拠点となっている。観光客数や来場者数の減少が見込まれる中、行政、地域の各種団体と協働でイベントを実施することで地域の活性化、まちおこしが図られる 委託先 風土資産研究会 開催時期 ・茶会 5月 ・月見会 9月から10月
	【事業の成果】
	茶会 開催日 月見 開催日
	平成26年度 1,420千円 1,006人 (5/17~18) 946人 (9/21)
	平成27年度 1,420千円 993人 (5/2~3) 957人 (9/27)
	平成28年度 1,420千円 1,039人 (5/3~4) 990人 (9/24)
	【今後の課題・方向性】 開催内容等を再度検討し、今後も一層の充実を図る。また、鳥取自動車道の開通に伴い、県外からの集客が図られたこともあり継続して実施する。

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	茶会	104%				
	2	月見会	99%	99%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	事業を当初計画していた通り実施した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	春の茶会に関しては目標を達成している。月見会に関しては少し目標を下回ったものの、ほぼ目標を達成したものと見える。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

両イベントは、春と秋の地域イベントとして定着しており、特に春の茶会はチャリティ事業として収益を日赤等に寄付し社会貢献につながっている。しかし、行業シーズンの事業で全国からの来訪者があるが、天候に左右されるリスクがあり、今後は天候に左右されにくいイベントのあり方、開催時期・内容等の検討と更なる情報発信を行い来訪者の増加を目指す必要がある。

事務事業評価シート

事務事業コード	022204	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(あゆ祭)		所属名	河原町総合支所 河原町総合支所産業建設課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 平成32年度
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	あゆ祭補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-19	

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	あゆ祭企画実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	地域住民と行政が連携し、河原町の魅力アップと地域活性化を図る。
手段 (どうするのか)	あゆ祭企画実行委員会に対して、祭の開催に伴う必要経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①あゆ祭りの開催 平成28年8月6日	①あゆ祭りの開催 平成29年8月第1週 土曜日	①あゆ祭りの開催 平成30年8月第1週 土曜日	①あゆ祭りの開催 平成31年8月第1週 土曜日	①あゆ祭りの開催 平成32年8月第1週 土曜日	
	年度別実績	①あゆ祭りの開催 平成28年8月6日					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	4,926	0	0	0	0	
	直接経費 A	4,926	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	897	0	0	0	0
一般財源	4,029	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	入込客数	人	目標	25000	25000	25000	25000	25000	
				実績	25000	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】河原町総合支所 産業建設課 0858-76-3115</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P276(支所013)</p> <p>【事業の概要】 補助金名 あゆ祭補助金 目的 あゆの町かわはらを広くPRするとともに地元経済の活性化を図る 内容 あゆのつかみ取り、あゆの塩焼、川下りレース、ステージショー、花火大会等 補助対象者 あゆ祭企画実行委員会</p> <p>【事業の成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助金</th> <th>入込客数</th> <th>開催日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成26年度実績</td> <td>5,126千円</td> <td>20,500人</td> <td>8月2日(土)</td> </tr> <tr> <td>平成27年度実績</td> <td>4,926千円</td> <td>23,000人</td> <td>8月1日(土)</td> </tr> <tr> <td>平成28年度実績</td> <td>4,926千円</td> <td>25,000人</td> <td>8月6日(土)</td> </tr> </tbody> </table> <p>【今後の課題・方向性】 鳥取道の開通以降、他県からの入込客数が年々増加している。また地域住民にも好評であり継続を望む意見が多い。今後も民間活力の導入などで事業内容の質の向上を図りながら継続していく。</p>		補助金	入込客数	開催日	平成26年度実績	5,126千円	20,500人	8月2日(土)	平成27年度実績	4,926千円	23,000人	8月1日(土)	平成28年度実績	4,926千円	25,000人	8月6日(土)
		補助金	入込客数	開催日													
平成26年度実績	5,126千円	20,500人	8月2日(土)														
平成27年度実績	4,926千円	23,000人	8月1日(土)														
平成28年度実績	4,926千円	25,000人	8月6日(土)														

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	入込客数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>あゆ祭は、協働によるあゆ祭企画実行委員会を中心として企画、実施しているところである。近年入込数も増加傾向ではあるが、花火大会やステージイベントだけ見て帰る人なども多く、会場の滞在時間を延ばす工夫が必要と考えている。また、ステージイベントもこれまで有名芸能人を中心に出演を依頼してきたが、県内、市内を中心に活動する者へシフトすることにより、発表・披露の場を提供するとともに祭を地域全体で盛り上げる機運の醸成を図り、地域振興・活性化につなげたい。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022205	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(ジゲおこし事業)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	昭和63年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 種別	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-24
予算	予算事業名	ジゲおこし事業費			予算事業コード	01-06-01-03-03-24

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	広く一般市民
意図 (どのような状態 にするために)	「流しびなの里もちがせ」としてこれまで以上に内外に広めるとともに、地域コミュニティを活性化する。
手段 (どうするのか)	地域住民、諸団体が中心となって組織するジゲおこし実行委員会に、イベントの開催経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助	①「ジゲおこし事業」の各種イベント開催業務補助
年度別実績	①「ジゲおこし事業」イベント実績 1トレイル交流大会 2川遊びフェスティバル(夏・春) 3ふれあいフェスティバル						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,424	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,424	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,424	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	集客数	人	目標	1500
	(指標の説明) イベント集客数		実績	4191	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所地域振興課 0858-87-2111</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P266（支所016）</p> <p>【事業の概要】 「流しびなの里用瀬」の観光資源である山、川、街並み及び観光施設を活用したイベントに取り組むことで、用瀬地域の活性化と観光資源の掘り起こしを図る。昭和63年度からジゲおこし実行委員会で取り組んでおり、事業支援を行っている。</p> <p>【事業の成果】 ジゲおこし実行委員会により、各種イベントの開催を実施。県内外から多くの参加者があり、地域活性化や観光振興を図った。 用瀬山系トレイル交流大会（平成28年4月18日 参加者104人） 夏の川遊びフェスティバル（平成28年7月16日 参加者44人） ふれあいフェスティバル（平成28年8月19日 参加者4,000人） 春の川遊びフェスティバル（平成29年3月18日 参加者43人）</p> <p>【今後の課題・方向性】 地域に定着した事業として、今後も継続する。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	集客数	279%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

平成27年度以降参加者が増加してきており、地域に定着した事業として評価できる。目標値を見直し、今後も継続していきたい。住民、各種団体が中心となっているイベントであり、地域コミュニティの活性化が充分図られている。

事務事業評価シート

事務事業コード	022206	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(用瀬流しびな行事)		所属名	用瀬町総合支所 用瀬町総合支所産業建設課

1. 基本情報

総合計画の位置づけ	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	用瀬流しびな行事(用瀬町産業建設課)			予算事業コード	01-06-01-03-01-10

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	流しびな行事
意図 (どのような状態にするために)	毎年旧暦3月3日に行われる流しびな行事に合わせ、観光イベントを実施することにより、用瀬地域の活性化と観光振興を図る。
手段 (どうするのか)	地域住民により構成する流しびな実行委員会の行うイベントに補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(1回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事広報宣伝	
	年度別実績	①流しびな実行委員会への補助 ・流しびな行事(2回)					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,766	0	0	0	0	
	直接経費 A	3,766	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	1,065	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源		2,701	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	入込客数	人/回	目標	11000	0	5500	11000	0	
				実績	15000	0	0	0	0	
	(指標の説明) 流しびなに訪れた観光客数。基準値は平成27年度実績。暦の関係上H29年度、H32年度は実施なし									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】用瀬町総合支所産業建設課 0858-87-3786</p> <p>【10次総の施策体系】3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P278（支所017）</p> <p>【事業の概要】 毎年旧暦3月3日に無病息災を願って、千代川河原で棧俵に男女一対の紙雛を乗せて千代川に流す情緒豊かな民俗文化行事と、それに合わせて実施される観光イベントの主催である流しびな実行委員会に対し、行事に要する費用、PRポスター・パンフレット作成等の経費を補助する。</p> <p>【事業の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H26年度 2,133千円 入込客数 8,000人 ・H27年度 2,133千円 入込客数 5,500人 ・H28年度 3,766千円 入込客数 8,500人（平成28年4月9日実施分） 入込客数 6,500人（平成29年3月30日実施分） <p>【今後の課題・方向性】 鳥取県を代表する民俗行事であり、地域の活性化や観光振興にもつながっていると考えることから、今後も実施内容を充実させ、より一層の集客を図っていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	入込客数	136%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p> <p><small>もちがせ流しびな行事は、昭和60年に「用瀬のひな送り」として鳥取県無形民俗文化財に指定された、後世に伝承すべき鳥取県を代表する民俗行事であり、春の風物詩として全国各地から多数の観光客が訪れる。 また地元住民が企画から運営まで実施し、用瀬地域の一体化・活性化にも寄与しており、今後とも継続すべき事業である。</small></p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022207	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節まつり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	予算事業コード	01-06-01-03-03-26
予算	予算事業名	貝がら節まつり補助金			予算事業コード	01-06-01-03-03-26

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節まつり実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	「貝がら節のふるさと」をPRし、多くの観光客に訪れていただき交流人口の拡大を図るとともに、地域住民自らが祭りを盛り上げ、地域の活性化を図る。
手段 (どうするのか)	貝がら節祭りを2日間にわたって開催し、1日目に花火大会や芸能ステージ、2日目にミニコンサートや貝がら節総踊りを実施する。その開催に必要な経費を補助し支援する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの開催	①貝がら節まつりの再開	①貝がら節まつりの開催	
	年度別実績	①8月7日に花火大会及び芸能ステージ、8日にミニコンサート及び総踊りを開催。					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,977	0	0	0	0	
	直接経費 A	3,977	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	952	0	0	0	0
一般財源	3,025	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	観客数	人	目標	7000	7000	7000	7000	7000
				実績	11194	0	0	0	0
	(指標の説明)								
2				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0	0
(指標の説明)									

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011
	【10次総の施策体系】 3202
	【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P282（支所025）
	【事業の概要】 気高町を代表する夏祭りで、貝がら節踊りや民謡貝がら節のふるさとを広くPRするとともに、交流人口の拡大を図るため、2日間にわたり開催。 1日目 船磯海岸で花火大会、芸能ステージほか 2日目 貝がら節総踊り、船屋台パレードほか
	【事業の成果】 貝がら節総踊り、花火大会、屋台村、芸能ステージ、船屋台パレードなどを実施 平成26年度 延べ参加者 5,750人 平成27年度 延べ参加者 6,500人 平成28年度 延べ参加者 11,194人
【今後の課題・方向性】 「地域住民のみんなが主役」を念頭に、浜村温泉街の賑わいづくりに向け、実行委員会や総節踊りの実施方法の見直し、屋台村の拡充等により、参加者の増大を図っていく必要がある。	

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	観客数	160%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等をういた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>観客数の減少横ばい傾向を打破するため、ジオパークエリア拡大、山陰道西道路開通など機会をとらえ、新たなイベントメニューの開発による増加策を講じる必要がある。また、地域住民自らが「貝がら節まつり」を自分たち地域イベントとして盛り上げていくため、地域をあげてまつりに参加するよう年度当初から各集落等への働きかけを行うとともに、自主的に参加したいまつりとなるよう気運の醸成を図る必要がある。</small>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022208	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(気多の市)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	ふるさと産業まつり(気多の市)補助金			予算事業コード	01-06-01-02-41-04

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	商工業者を中心とするふるさと産業まつり(気多の市)実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	気高地域の活性化と商工会等の育成発展、空店舗の活用など商店街の再生と活性化を図る。
手段 (どうするか)	浜村温泉街、ヤサホーパーク(浜村砂丘公園)などを会場に、地元若手商工業者を中心とした実行委員会が、商店会等と連携した企業PR、地域特産品の販売など新しい魅力、活力あるイベントを実施する経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		年度別計画	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。	①空き店舗の活用などによる商店街の活性化、賑わい創出を図るため、開催時期や方法などイベントの見直しを図る。
年度別実績	①気多の市を「莓フェスティバル」として開催。この日だけの限定いちごスイーツを販売。 入込客:約1500人						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	297	0	0	0	0	
	直接経費 A	297	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	297	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				1	入込客数	人	目標	1500
	(指標の説明) 入込客数		実績	1500	0	0	0	0
2			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 なし</p> <p>【事業の概要】 補助金名：気多の市事業補助金 目的：気多の市の実施に要する経費を補助することにより、町の活性化と商工会等の育成、空店舗の活用など商店街の再生を図る。 内容：ヤサホーパーク（浜村砂丘公園）を会場に、地元特産品を使用したフェスティバルを開催。</p> <p>【事業の成果】 平成26年度 参加者1500人 平成27年度 参加者1600人 平成28年度 参加者1500人</p> <p>【今後の課題・方向性】 昨年度より地域特産のいちごをテーマに「いちごフェスティバル」として開催しており、地域の賑わいを創出した。定着したイベントなるよう継続した事業開催が求められている。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	入込客数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>いちごフェスティバルとして2年目の開催となり入込客も増加したが、定着したイベントとなり、より交流人口が拡大するよう工夫していく必要がある。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022209	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(陸逢大堤うぐい突き)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成28年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	陸逢大堤うぐい突き補助金(気高町地域振興課)			予算事業コード	01-06-01-03-06-08

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	陸逢大堤うぐい突き保存会
意図 (どのような状態 にするために)	大堤池で400年以上行われている伝統漁法「うぐい突き」を次世代に引き継ぐ。
手段 (どうするのか)	陸逢大堤うぐい突き保存会に対して、鮎の稚魚の放流や、うぐい突きのイベント開催に必要な経費の補助を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
内容	年度別計画	①地元の小学生と一緒に鯉を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鯉を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鯉を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鯉を放流 ②うぐい突き実施	①地元の小学生と一緒に鯉を放流 ②うぐい突き実施
	年度別実績	①4月に保存会の会員と地元の小学生と一緒に鮎を放流。 ②10月にうぐい突きイベント開催。				
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)
	事業費(A+B)	93	0	0	0	0
	直接経費 A	93	0	0	0	0
	直接経費の財源内訳					
	国・県	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	
一般財源	93	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	うぐい突き行事の参加者数	人	目標	600	600	600	600	600	
				実績	600	0	0	0	0	
	(指標の説明)									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P282 (支所026)</p> <p>【事業の概要】 補助金名:睦逢大堤うぐい突き補助金 目的:400年以上の伝統のある「うぐい突き」をとおして、大堤池の歴史や保全の必要性、地域の伝承行事と農業の関わりなどについて市民の関心を高め、次世代に継承する。 内容:大堤池において、春に鯉や鮒を放流し、秋に「うぐい突き」と呼ばれる漁法で魚を捕獲する。</p> <p>【事業の成果】 稚魚放流(4月) 鯉の稚魚を約200匹放流(逢坂小学校児童参加) うぐい突きのイベント開催(10月) 平成26年度 参加者300人 平成27年度 参加者500人 平成28年度 参加者600人</p> <p>【今後の課題・方向性】 保存会の会員の拡充とともに、逢坂小学校、逢坂むらづくり協議会などと連携し、イベントを盛り上げ、より広く関心をもってもらえるよう工夫していく必要がある。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標 達成 率	1	うぐい突き行事の参加者数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>	<small>伝統漁法として大切に後世に伝承するとともに、地域住民の交流を促進し地域の賑わいをより創出できるよう引き続き改善を図っていく。</small>	

事務事業評価シート

事務事業コード	022210	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(貝がら節の郷づくり)		所属名	気高町総合支所 気高町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成22年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	貝がら節の郷づくり協議会補助金			予算事業コード	01-06-01-03-06-25

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	貝がら節の郷づくり協議会
意図 (どのような状態 にするために)	「貝がら節」をはじめとする地域資源を活用し、観光商工業者や文化芸術団体等と連携し、地域の総合的な活力の底上げを図る。また、人材育成、観光面、文化面、産業面といった気高地域の総合的な振興を図る。
手段 (どうするのか)	浜村温泉街を中心に映画祭や、しょうがなどの地域の特産品を活用したイベントを実施し、地域活性化を図る。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	①「貝がら節」などの地域資源を活用したイベントの開催	
	年度別実績	①イベント開催 ・ときめきまつり ・しょうがぼかぼかフェスタ ・浜村温泉映画祭					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	2,368	0	0	0	0	
	直接経費 A	2,368	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	670	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,698	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	入込客	人	目標	4167	4167	4167	4167	4167
		(指標の説明)		実績	4167	0	0	0	0
	2			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0
	3			目標	0	0	0	0	0
		(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次:当初予算・P283 (支所027)</p> <p>【事業の概要】 民謡「貝がら節」と地元特産物の「しょうが」・「温泉」をキーワードに、「浜村温泉映画祭」と「しょうがぼかぼかフェスタ」を開催し、観光客の誘致を促進し、交流人口を拡大して気高地域の活力の総合的な底上げを図る。</p> <p>【事業の成果】 「気高ときめきまつり」「しょうがぼかぼかフェスタ2017」「浜村温泉映画祭」を開催。</p> <p>《誘致客数(延べ)》 平成25年度 1,598千円 参加者1,000人 平成26年度 1,518千円 参加者3,000人 平成27年度 1,518千円 参加者3,700人 平成28年度 2,368千円 参加者4,167人</p> <p>【今後の課題・方向性】 「貝がら節」によりこだわったイベントを実施し、貝がら節の郷をPRし、一層活動を盛り上げていく。</p>
-----------	--

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	入込客	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	担当課長の評価コメント <small>(「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

観客数の減少横ばい傾向を打破するため、ジオパークエリア拡大、山陰道西道路開通など機会をとらえ、新たなイベントメニューの開発による増加策を講じる必要がある。また、地域住民自らが「貝がら節」を自分たち地域資産と捉え、地域をあげて盛り上げていく気運の醸成を図る必要がある。

事務事業評価シート

事務事業コード	022211	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(わったいな祭)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 実施の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	ソフト(任意)
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	運営方法
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人	会計区分
予算	予算事業名	わったいな祭事業費		予算事業コード	01-06-01-03-03-27

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	市民等を対象に秋のイベントを開催。
意図 (どのような状態 にするために)	地域活性化をめざして、住民と各種団体、行政が連携してイベントを開催し、鹿野地域の魅力アップと交流人口の増加を図る。
手段 (どうするのか)	実行委員会を住民と各種団体、行政とで組織して、イベントの企画と運営を行う。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	平成28年度 ①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	平成29年度 ①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	平成30年度 ①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	平成31年度 ①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	平成32年度 ①街なみ会場・トレーニングセンター(中央公民館)・河川公園・鳥の劇場・こすもす回廊の5会場それぞれ特徴あるイベントを行う。	
	年度別実績	①5会場それぞれ特徴あるイベントを行う予定であったが、前日発生した中部地震の影響により住民、来訪者の安全を考慮して、やむなく中止した。					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,896	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,896	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	1,896	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
		集客人数	人	目標	15000	15000	15000	15000	15000	
				実績	0	0	0	0	0	
	(指標の説明) 交流人口の増加を図る。									
	2	参加団体数	団体	目標	40	40	40	40	40	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明) イベントへの協力参加団体の増加										
3	イベントの協力参加人数	人	目標	150	150	150	150	150		
			実績	0	0	0	0	0		
(指標の説明) イベントの参加人数										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ先】 鹿野町総合支所 地域振興課 (0857-84-2011)</p> <p>【第9次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 2 8 4 (支所0 3 0)</p> <p>【事業の概要】 地域活性化を目指したイベントとして、住民、各種団体、行政とが連携して10月に開催。賑わいを創出するとともに交流人口を増やすことで、住民の地域づくりの意識向上と経済の活性化を図る。</p> <p>【事業の成果】 10月22・23日に、街なみ、中央公民館、河川公園、鳥の劇場、こすもす回廊の5会場で、それぞれの特徴を踏まえたイベントを実施する予定であったが、前日の地震の影響や住民・来場者の安全を考慮し、やむを得ず中止とした。 H28年度 来場者：0人／事業費：2,771千円(10/21鳥取中部地震の影響により中止) H27年度 来場者：14,600人／事業費／2,541千円 H26年度 来場者：14,000人／事業費／2,721千円 H25年度 来場者：690人／事業費／1,114千円(台風の影響により中央公民館会場のみ開催)</p> <p>【今後の課題・方向性】 新たなイベントを企画するなど、交流人口増加へ向けた工夫が必要である。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	集客人数					
	2	参加団体数					
	3	イベントの協力参加人数					

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
年度計画の進捗度 <small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	10/22、23に開催を予定していたが、10/21発生した中部地震の影響により、住民・来場者の安全を考慮してやむを得ず中止した。
事業の成果 <small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	10/21発生した中部地震の影響により、住民・来場者の安全を考慮してやむを得ず中止したため、目標を下回った。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
	<small>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</small>		

17回目となる個例のイベントであり、継続的に交流人口を増加させるために、新たなイベントを実施するなど、来場者を飽きさせない取り組みが必要である。運営方法のあり方の見直しを含め、変化に富んだ企画を立てていくことが重要である。

事務事業評価シート

事務事業コード	022212	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(鹿野桜まつり花火大会)		所属名	鹿野町総合支所 鹿野町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(鹿野桜まつり花火大会)			予算事業コード	01-06-01-03-06-29

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鹿野桜まつり実行委員会が一般市民を対象として春の鹿野祭りの時期に花火大会を実施する。
意図 (どのような状態 にするために)	花火大会を実施することで鹿野の魅力アップを図り、観光振興による地域活性化に繋げる。
手段 (どうするのか)	隔年開催の鹿野祭り(宵祭り)に併せ、花火大会を実施する。実施主体は鹿野桜祭り実行委員会。消防団や交通指導員をはじめ多数ボランティアと連携して実施。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
	年度別計画		①桜祭り花火大会の開催を支援。		①桜祭り花火大会の開催を支援。		①桜祭り花火大会の開催を支援。
年度別実績		①桜祭り花火大会を開催を支援した。					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	910	0	0	0	0	
	直接経費 A	910	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
一般財源	910	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
				目標	実績	目標	実績	目標
1	集客人数	人	目標	7000	0	0	0	0
				実績	8000	0	0	0
(指標の説明) 観覧者の増加を図る。								
2	ボランティア参加人数	人	目標	25	0	0	0	0
				実績	29	0	0	0
(指標の説明) イベントへの協力参加者・								
3			目標	0	0	0	0	0
				実績	0	0	0	0
(指標の説明)								

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問い合わせ】 鹿野町総合支所 地域振興課 (0857-84-2011)</p> <p>【第10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算P 2 8 5 (支所0 3 1)</p> <p>【事業の概要】 鹿野城跡公園の桜まつりと隔年開催の「鹿野祭」にあわせた観光イベントとして花火大会を支援するとともに、交流人口の増加を図り、地域の活性化を推進する。</p> <p>【事業の成果】 鹿野城跡公園の桜、鹿野祭、花火大会の開催により、交流人口が増加しさらなる魅力アップづくりにつながった。また地元若者団体の協力もあり協働の町づくりの推進につながった。来場者からは高評価をいただいた。 H24年度 910千円／8500人 H26年度 910千円／8500人 H28年度 910千円／8000人</p> <p>【今後の課題・方向性】 県内外問わず、認知度が低く他イベント共同して広くPRしていくことを検討していく。</p>

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	集客人数	114%				
	2	ボランティア参加人数	116%	116%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	予定通り事業を実施した。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	大会中、事故もなく無事に実施できた。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>春の花火大会は珍しく、写真家や花火愛好家などには人気が高い。歴史ある鹿野祭り、鹿野城跡公園の夜桜のライトアップと併せて広くPRすることを勧める。また、地元若者団体の協力もあることからさらなる協働の町づくりを推進してほしい。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022213	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域にぎわい創出)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち	事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり	根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興		
目標の 種別	目標の種別	平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数	0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数	1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数	199人	270人		
予算	予算事業名	青谷地域にぎわい創出事業補助金		予算事業コード	01-06-01-03-03-28

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	青谷地域にぎわい創出実行委員会
意図 (どのような状態 にするために)	青谷に豊富にある地域資源や青谷の魅力を外に発信するために、因州和紙活性化のさらなる強化を目指した「青谷因州和紙産地強化事業」とまちなかへの賑わいの誘導を目的とした「青谷ようこそ市場(通称:あおいち)事業」の2事業を実施する。
手段 (どうするのか)	その活動のための必要な経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①青谷地域にぎわい創出事業	青谷地域にぎわい創出事業				
	年度別実績	①因州和紙産地強化事業と青谷ようこそ市場事業を実施					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	3,016	0	0	0	0	
	直接経費 A	3,016	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	1,365	0	0	0	0
		一般財源	1,651	0	0	0	0

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
活動指標	1	因州和紙フェスタ来場者数	人	目標	800	0	0	0	0
		(指標の説明) 因州和紙フェスタ来場者数		実績	1000	0	0	0	0
	2	あおいち来場者数	点	目標	2500	0	0	0	0
		(指標の説明) 年間のあおいち来場者数		実績	2500	0	0	0	0
3			目標	0	0	0	0	0	
	(指標の説明)		実績	0	0	0	0	0	

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P（支所037）</p> <p>【事業の概要】 補助金名：青谷地域にぎわい創出事業補助金 目的及び内容：「青谷地域にぎわい創出事業」として、伝統産業である因州和紙の産地強化事業とまちなかの賑わいを目的とした定期開催イベントに取り組む 補助対象者：青谷地域にぎわい創出実行委員会</p> <p>【事業の成果】 1 「青谷因州和紙産地強化事業」：因州和紙フォーラム、因州和紙フェスタ&ひおき収穫祭を含め、和紙の里ひおきの活性化を図るとともに、後継者育成や伝統技術の継承を図った。 2 「青谷ようこそ市場（通称：あおいち）開催事業」：青谷の海、山の豊かな自然から生み出される豊富な産物を活用し、農協、漁協、町内業者などと連携し、青谷の特産物を販売PRした。6月～11月の期間中5回開催し、延べ2500名の集客があった。 事業場所：青谷賑わい広場（青谷ようこそ館前）、夏泊漁港 事業概要：青谷町内で生産、加工された製品の販売・試食及び地元小中学生等によるステージ発表等 公立鳥取環境大学生のプロデュース調査研究及び研究報告会</p> <p>【今後の課題・方向性】 因州和紙の産地としての強化・伝統技術の継承に取り組むとともに、青谷中心部である駅前周辺のまちなか周遊による賑わいや経済効果を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	因州和紙フェスタ来場者数	125%				
	2	あおいち来場者数	100%	100%			
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加	<input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>青谷地域にぎわい創出事業として、「青谷因州和紙産地強化事業」を開催し、因州和紙の魅力の情報発信を行い、因州和紙産地の活性化、手すき和紙の伝統技術の継承を図ることができた。また、「青谷ようこそ市場（通称：あおいち）事業」を開催し、たくさんの来場者でにぎわった。今後も因州和紙の産地としての強化・伝統技術の継承に取り組むとともに、青谷中心部である駅前周辺のまちなか周遊による賑わいや経済効果を図っていくことが望まれる。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022214	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷地域観光イベント)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所地域振興課

1. 基本情報

位置づけ の 目標	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
施策の 目標	目標の種類		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	観光イベント開催補助金(観光キャンペーン事業分)			予算事業コード	01-06-01-03-06-20

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	1 西いなば観光キャンペーン事業補助金(西いなば再発見フォトコンテスト) 補助対象:鳥取市西商工会青年部 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金 補助対象: I loveあおや37メンバーズ、青谷町ガイドネットワーク
意図 (どのような状態にするために)	1 西いなば再発見フォトコンテスト:西いなば(鳥取市西地域)の地域資源の再発見とその資源を捉えた写真を地域内外から募集しコンテストを開催することで、地域の活性化、観光振興を図ることを目的とする。 2 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業:青谷地域の観光資源、風土資産、特産品等を活用し、それらのPRと観光人口、交流人口の拡大を目的とする。
手段 (どうするのか)	その活動のための必要な経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

内容	年度別計画	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)計画 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業計画						
	年度別実績	① 西いなば観光キャンペーン事業(西いなば再発見フォトコンテスト)実施 ② 青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業実施:2団体に交付						
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)		
	事業費(A+B)	756	0	0	0	0	0	
	直接経費 A	756	0	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0	0
一般財源	756	0	0	0	0	0		

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

活動指標	1	指標名	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	単位	点	区分	目標	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		実績	52	0	0	0	0	0				
		(指標の説明)	西いなば再発見フォトコンテストに応募した写真点数									
	2	目標	0	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0	0				
		(指標の説明)										
	3	目標	0	0	0	0	0	0				
		実績	0	0	0	0	0	0				
		(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 地域振興課 0857-85-0011</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P（支所038）</p> <p>【事業の概要】 1 補助金名：西いなば観光キャンペーン事業補助金（西いなば再発見フォトコンテスト） 目的及び内容：西いなば（鳥取市西地域）の地域資源の再発見とその資源を捉えた写真を地域内外から募集しフォトコンテストを開催することで、地域の活性化、観光振興を図ることを目的とする。補助対象者：鳥取市西商工会青年部 2 補助金名：青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業補助金 目的及び内容：青谷地域の観光資源、風土資産、特産品等を活用し、それらのPRと観光人口、交流人口の拡大を目的とする。補助対象者：I loveあおや37メンバーズ、青谷町ガイドネットワーク</p> <p>【事業の成果】 1 西いなば再発見フォトコンテストに西地域の観光スポット、風景、人物等を捉えた写真52点の応募があり、審査、表彰した。また、あおや和紙工房（青谷町）としょうがぼかぼかフェスタ（気高町）で入選作品の展示をした。また、デジカメ教室を12月4日にゆうゆう健康館けたか（気高町）で開催し、34人の参加があった。決算額 479千円 2 I loveあおや37メンバーズは、A1判の青谷町観光マップ30枚を作成し、青谷地域内外の主要施設に掲示して観光客へのサービス向上、周遊拡大を図った。また、青谷町ガイドネットワークは、「青谷地域魅力・輝き発見発掘ツアー」を11月27日に青谷町内で実施し、地域の歴史文化を探訪した。参加16人。決算額 277千円</p> <p>【今後の課題・方向性】 今後も同様の補助事業を実施し、地域資源の活用と地域の活性化、交流人口の増加、観光振興を図る。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	西いなば再発見フォトコンテスト応募点数	52%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input checked="" type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
		<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>今後も西いなば観光キャンペーン事業と青谷地域「魅力・輝き発掘」公募事業を実施し、地域資源の活用と地域の活性化、交流人口の増加、観光振興を図る。</p>		

事務事業評価シート

事務事業コード	022215	重点施策	該当なし	平成28年度 第10次鳥取市総合計画
事務事業名	地域振興イベント支援事業(青谷ようこそ夏まつり)		所属名	青谷町総合支所 青谷町総合支所産業建設課

1. 基本情報

位置づけ の 総合計画	体系区分	コード	名称		事業区分名称	区分
	まちづくりの目標	30	地域に活気があるまち		事業期間	平成16年度 ~ 全期
	政策	02	交流の拠点となるまちづくり		根拠法令、 根拠計画等	
	施策	3202	魅力ある中山間地域の振興			
目標の 施策の	目標の種別		平成28年度	平成32年度	事業分類区分	ソフト(任意)
	買い物に不便を感じている無店舗地区の解消数		0地区	5地区	運営方法	補助金交付
	まちとむらの住民による交流の件数		1件	30件	会計区分	一般会計
	地域課題の解決に取り組むリーダーの認定者数		199人	270人		
予算	予算事業名	青谷ようこそ夏まつり事業費			予算事業コード	01-06-01-03-03-30

2. 事業目的【PLAN】

対象 (何を、誰を)	鳥取市西商工会
意図 (どのような状態 にするために)	観光振興及び商業振興を図ることを目的とする。また、交流人口の増加に努める。
手段 (どうするのか)	青谷ようこそ夏まつりに必要な経費を補助する。

3. 事業の年度別計画・実績【PLAN・DO】

※年度別の取り組みを簡潔に記入

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
内容	年度別計画	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	①青谷ようこそ夏まつり補助	
	年度別実績	①青谷ようこそ夏まつり補助金交付 ・若手中心の実行委員会整備 ・新規企画の実施					
事業費	区分	決算額(千円)	予算額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	計画額(千円)	
	事業費(A+B)	1,000	0	0	0	0	
	直接経費 A	1,000	0	0	0	0	
	直接経費の財源内訳	国・県	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0	0
	一般財源	1,000	0	0	0	0	

4. 資源を投入することで実施した活動の大きさを表す指標【PLAN・DO】

		指標名	単位	区分	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
活動指標	1	集客数	人	目標	3000	3000	3000	3000	3000	
				実績	3000	0	0	0	0	
	(指標の説明) 青谷ようこそ夏まつり集客数									
	2				目標	0	0	0	0	0
					実績	0	0	0	0	0
	(指標の説明)									
3				目標	0	0	0	0	0	
				実績	0	0	0	0	0	
(指標の説明)										

5. 平成28年度の事務事業実施概要【DO】

※前年度の取り組みを具体的に記入(予算事務事業の事業概要と連動)

事務事業の実施概要	<p>【問合せ先】 青谷町総合支所産業建設課 0857-85-0015</p> <p>【10次総の施策体系】 3202</p> <p>【予算計上の経過】 予算事業別概要目次：当初予算・P245（支所039）</p> <p>【事業の概要】 28年度で19回目の開催となる夏のイベント「あおや夏まつり」の事業実施に対する補助金。28年度から「青谷ようこそ夏まつり」として事業拡大を目指す。</p> <p>【事業の成果】 継続して実施され、多くの地域住民に愛され親しまれている。実施主体と地域との連携が図られ、地域振興にも繋がる事業である。また、ステージイベント開催等により町外からの入場者もあり、交流人口の増加が見込まれる。</p> <p>(1) 事業主体 青谷ようこそ夏まつり実行委員会 (2) 内 容 ステージイベント、屋台などの会場イベント 平成28年度は若手を中心とした新しい実行委員会による体制等の整備や、新規企画を取り入れた事業実施に伴う経費を支援する。</p> <p>(3) 実 績 平成26年度：入場者実績 2,000人 決算額 615千円 平成27年度：入場者実績 2,200人 決算額 615千円 平成28年度：入場者実績 3,000人 決算額 1,000千円</p> <p>【今後の取り組み】 新実行委員会による実施体制での運営や新しい企画を取り入れた内容により、地区外からの入場者を更に呼び込み交流人口増加に努める。そして、衰退する青谷駅前地区の活性化への足掛かりとなるよう、また、西いなば全体へ広がるイベントとして位置づけられるよう、鳥取市西商工会や地域住民との連携を図っていく。</p>
-----------	---

6. 活動指標の達成率【CHECK】

		指標名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
指標達成率	1	集客数	100%				
	2						
	3						

7. 評価【CHECK】

評価項目と評価の視点	評価内容	評価理由(評価の視点を踏まえて記入)
<p>年度計画の進捗度</p> <p><small>[事業実績]タブの入力結果を基に、年度の事業計画が3月末時点でどのような進捗状況かを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 計画を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 計画どおり <input type="checkbox"/> 3. 事業未完了 <input type="checkbox"/>	入場者も目標通りの実績となり、地域との交流も図られた。
<p>事業の成果</p> <p><small>[指標]タブの入力結果を基に、年度末実績が目標を達成できたかどうかを選択してください。</small></p>	<input type="checkbox"/> 1. 目標を上回る <input checked="" type="checkbox"/> 2. 目標どおり <input type="checkbox"/> 3. 目標を下回る <input type="checkbox"/>	多くの方の参加があり地域との連携も図られ、地域住民に愛され親しまれるイベントであった。

8. 事業の成果を踏まえた今後の方向性【ACTION】

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 1. 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 改善継続 <input type="checkbox"/> 3. 現状維持 <input type="checkbox"/> 4. 縮小 <input type="checkbox"/> 5. 休止、廃止、終了		
	<input type="checkbox"/> 1-1 意図的に拡充 <input type="checkbox"/> 1-2 制度的に自然増加 <input checked="" type="checkbox"/> 2-1 手段等の改善 <input type="checkbox"/> 2-2 効率化、簡素化 <input type="checkbox"/> 2-3 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 4-1 意図的に縮小 <input type="checkbox"/> 4-2 制度的に自然減少 <input type="checkbox"/> 5-1 臨年実施等、意図的に休止 <input type="checkbox"/> 5-2 意図的に廃止 <input type="checkbox"/> 5-3 制度的に終了	
<p>担当課長の評価コメント (「今後の方向性」を判断した理由がわかるよう、数値等を用いた具体的な成果と、今後の改善プランを記載)</p>	<p>青谷地域の観光と商業振興を目的にスタートした本事業は、夏の一大イベントとして地域に定着し多くの住民に親しまれている。また毎年の多様なステージイベントやパザールには多くの来場者が訪れ、地域関係者の土気存続にも繋がっている。さらに、青谷駅前等の地域の中心地域に一層賑やかな場を創出し、西部地域の交流の場とするため、企画内容の充実と事業規模の拡大を図りたい。</p>		